

ボランティア センターだより

平成18年 3月15日 第186号

かつしかボランティアセンター

TEL 5698-2511 FAX 5698-2512

〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1 ウェルピアかつしか3階

ホームページ <http://www.katsushika-shakyo.com/vc/>

2ページ

登録と保険のご案内

3ページ

貸し出し品・G助成

4ページ

Vネット情報他

5ページ

講座案内・ボランティア募集

6ページ

助成情報・詩

地域でできる

パパ・ママと、

楽しく参加してみませんか？

環境ボランティア 養成講座



水元で、昔懐かしい風景に
ふれてみませんか？

区内には、小合溜に沿って造られた、都内で唯一水郷の景観をもった水元公園があります。園内にはポプラ並木やメタセコイアの森のほか水元の特徴である水辺や湿地の植物が生息しています。

この講座では、身近な公園の森と触れ合い、水辺や湿地の植物の観察を通じて、水元の自然を守り、育てる大切さを学びます。

《内容・日程》

回	月日	内容	会場
1	4月9日(日)	野外実習Ⅰ 「地域の自然を理解しよう」 ～都立水元公園～	都立水元公園内 グリーンプラザ
2	4月23日(日)	野外実習Ⅱ 「地域の自然を理解しよう」 ～都立水産試験場跡地～	都立水産試験場跡地
3	5月14日(日)	・「ボランティアって何だろう？」 ・「環境ボランティアを实践するために」	かつしか ボランティアセンター
4	5月21日(日)	・野外実習Ⅲ「自然観察会」 ・野外実習Ⅳ「復元管理作業」	都立水元公園内



《時間》午前10時～正午

《講師》NPO法人水元ネイチャープロジェクト、葛飾区環境課

《対象》自然や環境に興味のある方、学びたい方（小学生の場合は親子で参加）など

《定員》30名（応募多数の場合は抽選）

《申込方法》

ハガキに「環境ボラ養成講座参加希望」・住所・

名前（フリガナ）・年齢・電話番号を記入しボランティアセンターまで送付する。

《〆切》4月3日（月）必着



17年度ボランティア登録者のみなさんへ

ボランティアセンターだよりは、来月4月号までお送りします。18年度の更新手続きをされていない方・グループへは、5月以降はお送りしませんのでご了承ください。

4月の土曜日開所は、1日・15日です。

18年度ボランティア登録・保険のご案内

V (ボランティア) 登録とV保険の期間は、毎年4月1日～翌年3月31日までとなっております。そのため、18年度も引き続き活動する・または活動を希望する方は、引き続きV登録またはV保険加入が必要となります。

★V登録とV保険を4月1日付で加入する場合

期間：3月6日（月）（※すでに受付開始しています）

～4月20日（木）まで

4月21日以降の受付は、5月1日付のV保険加入扱いになります。

手続き方法：

同封したV登録カード（更新用）に必要事項を記入のうえ、保険料の自己負担額400円（Bプラン加入用）をそえて、ボラセン窓口までお越しくください。

※すでに手続きを済ませた方や、書類を持ち帰られた方には同封していません。

★V登録はせず、V保険加入のみをする場合

保険料は全額自己負担となります。

手続き方法：

・ボラセン窓口にて専用の振込用紙を受取り、保険の申込書にご記入のうえ、郵便局等でご自身で振り込んでいただきます。申込書と振込証明書一式を、ボラセンがお預かりし、保険会社へ送付します。

ボラセン窓口では保険料はおあずかりしません

※活動内容により、V保険加入の必要なしとご自分で判断された方には、ご自身の責任において十分留意されて活動なさるようお願いいたします。

傷害保険 補償内容・保険料

傷害保険	補償の種類	支払金額（天災プランは地震・噴火・津波・熱中症による事故も補償）					
		Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災 Aプラン	天災 Bプラン	天災 Cプラン
	後遺障害 保険金	19,026千円 ～285千円	37,250千円 ～559千円	56,600千円 ～849千円	7,980千円 ～239千円	14,950千円	22,080千円 ～662千円
	死亡保険金	9,513千円	18,625千円	28,300千円	7,980千円	14,950千円	22,080千円
	入院1日	6,000円	8,700円	11,000円	6,000円	8,700円	11,000円
	通院1日	4,000円	5,600円	7,600円	4,000円	5,600円	7,600円
	特定感染症 特約		上記、死亡保 険金を除く、 後遺障害、入 通院保険金 額に同じ	上記、死亡保 険金を除く、 後遺障害、入 通院保険金 額に同じ		上記、死亡保 険金を除く、 後遺障害、入 通院保険金 額に同じ	上記、死亡保 険金を除く、 後遺障害、入 通院保険金 額に同じ
	付帯死亡時 葬祭費用		300万円 限度	300万円 限度		300万円 限度	300万円 限度
	手術保険金	入院して、手術を受けた場合、入院保険金日額に手術 の種類に応じた倍率を乗じた額をお支払いします。					
賠償責任 保険	対人・対物	1事故につき（限度額）5億円					
	人格権侵害	1事故につき（限度額）6億円					
1名あたりの年間保険料		300円	500円	700円	600円	1,000円	1,400円

V保険の注意点

1. 補償内容・保険料（掛け金）・保険金額に変更はありません。

2. 保険加入者の年齢について（下限）

およそ小学3～4年生から加入可能。本人が「自発的」活動であると理解しているかどうかにより、加入することができます。→加入の前に、活動内容などとあわせてボランティアセンターまでご相談ください。「行事保険」などのご案内もいたします。

3. 学生の授業単位取得のためのV活動は、担保され

ません。

4. 災害ボランティア活動のための保険加入について

災害のあった場所へV活動に行く場合は、通常のA～Cプランで補償されます。ただし、その際に余震 など二次災害が起こった場合は、天災プランに加入していないと補償外となります。※18年度V保険のご案内（パンフレット）をご希望の方は、ボランティアセンター窓口にてお申し出ください。

ボランティアセンターでの 貸し出し備品のご案内

ボランティアセンターでは、福祉関係用具をはじめ、様々な器具の貸し出しも行っています。

手続き方法：

- ①電話にて、借り出し～返却日の予約をする。(器材の数が限られていますので、事前に予約をしていただいたほうが確実です)
- ②借りに来る時は、印鑑をお持ちください。窓口で借用書を記入していただきます。
- ③返却日までにお返しください。

注意点：

・営利を目的とした活動や政治・宗教的活動には貸し出すことはできません。➤



貸し出し物品一覧

福祉関係用具	車いす 高齢者疑似体験セット アイマスク・白杖 点字板セット 福祉ビデオ
その他	綿あめ製造機、ポップコーン製造機、おでん鍋、花子さん(紙花作成機)



・返却の際は、清掃・部品類の点検のうえ、さらに破損等した場合は、現状修復したうえでの返却をお願いします。
※車いすの貸し出しについては、下記をご覧ください。

＝車いすの貸出しについて＝

車いすは、区民の皆さんの善意で贈られたものをお貸ししています。

1. 対象者：

区民の方で、病気等により歩行困難な状況にあり、通院等で一時的に車いすを必要とされる方

2. 貸し出し期間：

原則として3ヶ月以内

3. 返却の際は、パンク等破損した場合は、現状修復をお願いします。

平成18年度 ボランティアグループ 助成金交付金

地域で活動するボランティアグループに対して、平成18年度ボランティアグループ助成金を「ボランティアグループ育成・助成要綱」に基づき、下記のとおり交付いたします。

◆申請条件

- ①葛飾区内で活動しているグループで、昨年度助成を受けている場合は、事業への

協力や、助成事業の報告等をしていること。

- ②かつしかボランティアセンターに、平成18年4月末現在でグループ登録済みのグループであること。
- ③グループに登録している会員のうち、3分の2以上の会員が葛飾区内在住であること。

※以上のすべてを満たしていること。

◆対象事業

- ①学習会や研修活動
- ②器具・機材の整備
- ③モデル的活動
- ④ニュース発行
- ⑤ボランティア活動の育成・推進に必要なもの

◆助成金額

- ①5人以上20人未満
年額 30,000円

- ②20人以上50人未満
年額 50,000円

- ③50人以上
年額 70,000円

◆申請期間

平成18年5月29日(月)
～6月5日(月)

ボランティアセンター
まで直接持参

※申請書は、平成18年5月22日(月)から、ボランティアセンター窓口で配布、もしくはホームページからダウンロードしていただけます。なお、詳細については、申請要綱をご覧ください。

◆申込先

かつしか
ボランティアセンター

世界平和女性連合ムクゲの会より

モンゴル・ヤルグイの 子どもたちへの里親のお願い



モンゴルでは、貧困家庭が増加し、学校に行けない子ども達が増え、家出をして仲間と生活する子ども（マンホールチルドレン）が社会問題となっています。

そこで、子どもたちの保護と共に子どもを守る家庭の自立のための支援として、2000年9月、首都ウランバートル市郊外の貧困地域に母子教育センター「ヤルグイセンター」が建設されました。そこでは母親の経済的自立を目指した技術指導と就学前の子どもたちの食事や幼稚園としての役割をしています。この子どもたち

ちが小学校に入学しても、生活環境が厳しく、学び続けるためには援助が必要です。

そのため、ヤルグイセンター入園の子どもたち（幼稚園から小学校4年生になるまでの5年間）の里親となってくださる方を募集しています。

この子どもたちに、多くの方の温かい援助の手をお待ちしています！

ヤルグイセンター入園児 45名への里親募集！

支援金額：年間1万円（5年間の支援）

申込先・問合せ先：

世界平和女性連合ムクゲの会
桑原裕見子

電話/FAX 3604-0852



ブルメリアによる

メイク・レッスン

かんたんメイク教室を開きます。きれいな春メイクをおそわってみませんか？



ブルメリアの活動
←（ボランティア
まつりにて）

日時：4月1日（土）

13：00から

場所：ウェルピアかつしか

1階ボランティア活動室

対象：お化粧（メイク）に興味があり障害のある女性

持ち物：ふだん使っているメイク道具とスタンド型のカガミ

参加費：無料 定員：10名

申込先：ボランティアセンター

※申込みをしないと参加できません

申込〆切：3月24日（金）まで

※5月以降も予定しています

パイ

Vネット情報

学校支援ボランティアの会

「学校支援ボランティアの会」は、葛飾区の小学校・中学校、そして高校の生徒の皆さんに、障害者の立場で車椅子の生活について話をさせていただく活動を行っています。

車椅子での移動や生活は、困る事が数多くあります。だからこそ、そんな中で「やさしさ」に出会うと本当に感動なのです。



講座の中でお話をする下山さん

交通事故という不運で障害者となりましたが、発見や出会いの中で幸せを感じています。

「車いすの生活で、よかったと

思うことはありますか？」と、質問をしてくれる子供たちに、自分の引出しから「こんなにいい人に出会えました！」と話をするのが楽しみです。

私の話を聞いたことで「車椅子が汚れないようにゴミのポイ捨てをしません」と語ってくれる生徒がいる葛飾区が大好きです。子供たちの可能性を信じると共に、やさしい気持ちに触れる事ができるので、感謝の思いでいっぱいです。

学校支援ボランティアの会：
下山利博



NP0法人 全国日本語教師会東京都支部より
講座開催のお知らせ



日本語を教えるための入門講座
～日本語のルールって何?～

開講日：4月9日（日）

時 間：14:00～16:00

会 場：全国日本語教師会
東京都支部（EII 教育情報研
究所内）新宿区新宿1-4-13溝
呂木第2ビル3階

参加費：1,500円

国際ボランティア日本語教師
・日本語指導員養成講座

『国際ボランティア日本語教師・日本語指
導員養成講座』

開講日：5月10・12・17・19日（水・金）

時 間：10:00～13:00

会 場：全国日本語教師会（左記と同じ）

参加費：44,800円（教材費込）

※修了後『国際ボランティア認定証』授与

いずれも問合せ：全国日本語教師会 東京都支部

電話 3352-5287 Eメール shinjuku@eii.jp

～ボランティア大募集～

ボランティアセンターより

ボランティアセンターだよりの発送作業をお手伝いくださる方を募集します。ボラン
ティアのみなさんと、楽しく作業していただきませんか？

内容：ボランティアセンターだよりのページ挟み込みや封筒入れなどの作業

日時：基本的に、毎月15日おおよそ9:30から12:00まで

※15日が土日祝日の場合や、ボラセンイベントと重なる場合などは、前後する場
合がありますので、お問合せください。

場所：ウェルピアかつしか3階 ボランティアセンター内

人数：2～3名程度

お問合せは、ボランティアセンターまで



ボランティア登録状況

（平成18年2月末現在）

個人登録 173名

団体登録 2,787名

（92団体）

合 計 2,960名

みずほ教育福祉財団より

老後を豊かにするボランティア活動資金・助成募集

対象グループ：

高齢者のための活動をすすめているボランティアグループ（住民参加型在宅福祉サービス団体等を含む）で、①ボランティア数10～50人程度。②活動実績2年以上。であること。

対象となる活動：

①内容が先駆的かつ他の模範となるもの。

②今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの。他

対象となる具体的な活動内容：

例）高齢者への～食事サービス、健康づくり、植木の手入れや清掃、レクリエーション等。

これらに必要な用具・機材・楽器等の購入に限定します。（除く材料費）

申込方法：

申請書（ボラセンに1部あります）に記入のうえ、ボランティアセンターの推薦を得て下記財団あてに送付。

※切：ボランティアセンターへの推薦依頼は、4月28日（金）まで。財団への送付※切は、5月31日必着。

申込先：〒100-0011

千代田区内幸町1-1-5 みずほ

銀行本店内 みずほ教育福祉

財団

問合先：福祉事業部 藤井

電話 3596-4532

光の筆



遠き山々 海原は

空と共に茜色

涼風吹けば颯々

今日この時は店終い

静かに更ける 宵闇に

光 優しい星の天空

頬杖ついて一人

想いに耽つて朝を待つ

幕は上がるよ ゆつくりと

光の筆 景色を

彩つて行くようさ

今日が歴史が始まるね

作 雅 桜

…自作の詩を老人ホームなどで朗読しているボランティアさんです。主に高砂園で活動しています。

公共施設 各地区センター、区内図書館9館、社会教育館4館、シアター・活動情報サロン、ウイメンズ・ハル、東福祉事務所

保育園 高砂保育園

医療関係 嬉泉病院、東部地域病院、慈恵医大青戸病院、葛飾ロイヤルセンター

商店 卜-ヨ-カ堂・四つ木店、綾瀬店（いずれもサービスカウンター）、J-ブとうきょう亀有店

高齢者関係施設 中川園、西水元あやめ園、水元在宅サービスセンター、水元ふれあいの家、かわせみデイサービスセンター、シルバー・サポート・プラス、奥戸くつろぎの郷、いろは福祉会、東四つ木在宅サービスセンター、東四つ木ほほえみの里、東新小岩在宅サービスセンター、西新小岩在宅サービスセンター、すずうらホーム、葛飾やすらぎの郷、おーぶんはうす金町、デイサービス・ストリート、まどか水元

障害者関係施設 西水元福祉館、しあわせの家、高砂福祉館、鎌倉福祉館、奥戸福祉館、白鳥福祉館、カガヤけ共同作業所、しょうぶ作業所（第1～5）、第1あすなろの家、さくらハウス

その他 カガヤき友の会（小菅4-14-4相良ビル2階）

以上の施設にご協力いただいています。ご利用ください。

このような形でご協力くださるお店・施設などを募集しています。

ボランティアセンターまでお電話ください。みなさんのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

センターだより配布協力先